

Rotary

ロータリーは  
機会の扉を開く

2020-2021年度

会長 青山 圭一

幹事 西村 敏信

## 出席報告

本日出席	18人
欠席	9人
出席率	75.00%
第3252回のメイクアップ	3人
第3252回の出席率	66.66%→79.16%

## 会長あいさつ

青山圭一会長



桜が早くも満開だ。魚津高校前を花見気分を通ってきた。久しぶりに羽田さんに来ていただき、ほっとしている。ワクチンはまだわれわれに回ってこず、心待ちにしている状態だ。

## 委員会報告

### 魚津悟司公共イメージ常任委員長

ロータリーの友4月号に、米山記念奨学生シワコッティ・ソウガット君が道下小学校で講演した記事がようやく掲載された。

### 川岸芳雄次年度幹事

次年度の準備を粛々と進めている。各委員長は計画書の原稿を4月28日までに提出してほしい。例年より早いですが、コロナの関係もあり、可能なものはどんどん進めておきたい。

## ニコボックス報告

羽田陸朗君

しばらく休んでいました。本日から出席させて下さい

## 卓話「次年度会長の坪井です」



### 坪井孝博君

卓話は会長エレクトの坪井孝博君が担当した。自己紹介を交えて次年度の方針を説明し、会員の負担軽減や地域活動に協力的なサポーターとの連携などに取り組む考えを示した。歯科医として日頃から子どもたちに教えている生活上の大事なポイントも例示し、呼吸や姿勢の大切さを強調した。

三重県熊野市出身。母方の曾祖父松田長光が、私が接した最初のロータリアンだった。ニューヨークでの年次大会にも参加したという。歯学部で6年学んだ後、薬理学の研究をメインに過ごした。いろんな分野の人と接することができ、学際的思考の重要性をこの時に学んだ。

ロータリーで最初に興味を持ったのがインターアクト活動だが、生徒会だけの活動となって目的もよく理解されていない。対象の学校を拡大し、ボランティアに興味のある子どもを集めてはどうか。

次年度の活動として、会員の負担軽減を図りたい。近隣のクラブとの協力、地域における活動に協力的なサポーターとの連携も目指したい。委員会は単年度制ではなく、必要に応じて3年、5年、10年の形があってもいいのではないかと。未来ビジョン委員会があってもいい。卓話の時間を利用して公開委員会を開き、ディスカッションするという方法もあると思う。



## 出席報告

本日出席	21人
欠席	6人
出席率	87.50%
第3253回のメイクアップ	4人
第3253回の出席率	58.33%→75.00%

## 会長あいさつ

青山圭一会長



新年度となり、皆さんそれぞれ新たな目標を持っておられると思う。コロナは第4波の状況で、私自身は17日にワクチン接種できるようだ。水泳の池江選手の活躍には多くの人が涙したのではないか。こういう人が出るだけでも五輪を強行する意味があるのかなと思う。

## 委員会報告

### 茶谷勝インターアクト委員長

地区インターアクト委員会(zoom会議)に参加した。来年3月の海外研修は引き続き見合わせる事となっている。交換留学も止まっており、代替の交流事業を計画していくようだ。年次大会は奥能登国際芸術祭に合わせ、飯田高校(珠洲市)で開かれる。

## Happy Birthday



### 池上夫人

妻は69歳になる。私よりはるかに元気で、やっかいはと思うが、これも頑張っていること話合っている。



### 茶谷夫人

妻は46歳になる。毎朝、ずっと鏡を見ている。顔を作っているそうで、出来の良さあしがあるようだ。



### 谷川夫人

すずらんの咲く時季となり、かれんがかわいらしい。家内にもそういう時期があったらと思う。



### 辻夫人

嫁は満何歳とは言わないが、1951年生まれ。口だけは勝つつもりでいたが、最近では苦戦している。元気が一番だ。

## ゲスト卓話 アートサロン イン 魚津RC

### 「共に暮らし続けられる社会を 藍と共に創造する」



### 藍染め屋aiya 南部歩美様

卓話はアートサロン イン 魚津RCとして、魚津市鹿熊で藍染め屋を開く南部歩美さんが登壇した。イベントや藍染め体験会などを通じ、鹿熊の良さ、松倉地区の良さ、さらには魚津市の良さを発信し、多くの人が出会う機会をつくりたいと抱負を語った。

富山市出身で、結婚を機に魚津に来てさらに鹿熊の古民家に移った。台所を染め場に改装している。昔ながらの「天然灰汁発酵建て」で藍染めをしており、化学薬品などは一切使っていないため、地球にも体にもやさしい。抗菌、防臭、虫よけ効果があると昔から使われてきた。

昨年は「Tunagu project」として、村の休耕田を活用して原料であるタデアイの栽培にチャレンジした。地元の保育園や小菅沼ヤギの杜とコラボし、プランターなどでタデアイを栽培し簡単な染め体験なども行った。

今年は「青き衣のランウェイ」として鹿熊でファッションショーを開きたい。松倉地区内外の人が出会うイベントとし、地元の豊かな資源を発信する機会にもなればいい。藍がすごく好きで、同じくらい人との出会いが好き。藍染めを通じ多くの人と出会うことができた。関係人口の拡大や放棄田の解消など、私の取り組みもSDGsの一つだと思っている。どのように暮らすことが、次世代を生きる子どもたちの将来につながるかを今後も考えながら、いろんなことに取り組んでいきたい。

## ニコボックス報告

岩崎正人君 下の子が富山県小学生テニス選手権大会で優勝致しました。今後も頑張ってください

茶谷勝君 次女が高校生になりました  
青山圭一君 南部歩美様 本日の卓話よろしく  
お願いいたします

朝野昌成君、池上嘉昭君、茶谷勝君、  
谷川文紹君、辻浩君 夫人誕生祝い